

Yahoo! JAPAN、ユーザー情報の広告への利用範囲をユーザー自身で細かく設定できる「アドパーソナライズセンター」の提供を開始

～ 表示される広告をユーザーの属性や興味・関心に合わせてカスタマイズ可能に ～

<https://ad-personalize-center.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は本日、プライバシーに対する取り組み強化の一環として、ユーザー情報の広告への利用範囲について、ユーザー自身がより自由に細かく選択・設定できるようになる「アドパーソナライズセンター」の提供を開始します。



Yahoo! JAPANでは、ユーザーに適した広告を表示するために、ユーザーの登録情報や行動履歴情報といったデータ（※1）を利用して広告などを配信しています。これまで、ユーザーが行動履歴情報を広告配信へ利用するかどうかを選択する機能（行動ターゲティング広告の設定）（※2）を提供していましたが、利用範囲を細かく設定する機能は含まれていませんでした。

今回、Yahoo! JAPAN IDでログインしているユーザーを対象（※3）に「アドパーソナライズセンター」を提供することで、広告に使われる情報をユーザーがより細かく管理し、表示される広告を自身の興味・関心に合わせてカスタマイズすることが可能になります。これにより、ユーザーはより自身の興味・関心に合った情報を受け取ることができます。

Yahoo! JAPANが実施した広告のデータ利用に関するユーザーアンケート（※4）によると、「自身に興味のない広告が表示されるより、データを活用されて興味のある広告が表示されたほうがいい」と回答した人は、「データを活用されるより、自身に興味のない広告が表示されたほうがいい」と回答した人の約2倍で、特に若い世代のデータ活用意向が高い傾向がみられました。

た。

「アドパーソナライズセンター」では、ユーザーの興味・関心に関連するさまざまなトピックの広告について、トピックごとに表示頻度を減らすかどうかをユーザー自身で設定でき、より興味・関心のある広告を表示させることができます。また、広告表示に利用するユーザーの登録情報（性別、年齢、属性など）を確認したり、設定を変更したりすることも可能です。アドパーソナライズセンターで設定した内容は、8月23日（水）より広告配信に適用されます。

「アドパーソナライズセンター」で設定可能なデータは、Yahoo! JAPANサービスの行動履歴情報や属性情報です。外部サイトでの行動履歴情報を広告配信に利用するかどうかは、これまで通り「行動ターゲティング広告の設定」（※2）で行う必要があります。

また、Yahoo! JAPAN IDでログインしているユーザーで、これまで「行動ターゲティング広告の設定」（※2）により行動ターゲティング広告が配信されないように設定していたユーザーが、今後も同様の設定をしたい場合は、「アドパーソナライズセンター」で新たに設定が必要です。

「アドパーソナライズセンター」についての詳細は、以下をご確認ください。

<https://ad-personalize-center.yahoo.co.jp/>

Yahoo! JAPAN コーポレートブログ：

<https://about.yahoo.co.jp/info/blog/20230726/apc.html>

「情報技術のチカラで、日本をもっと便利に。」をミッションに掲げるYahoo! JAPANは、今後もユーザーの個人情報の保護を第一に、安心してサービスを利用できる環境を整えていきます。

■「アドパーソナライズセンター」利用イメージ

画像左：広告の表示設定 - トピック

画像右：プライバシー管理

広告の表示設定 - トピック

Yahoo! JAPANのサービスの利用状況などから推測した、お客様の興味・関心に関連する広告トピックの一覧です。
「減らす」を選択すると、該当トピックの広告表示頻度を減らせます。

設定内容で絞り込み

すべて

12件表示

料理	☐ 減らす ☒ 減らさない
ヘルスケア	☐ 減らす ☒ 減らさない
レストラン	☐ 減らす ☒ 減らさない
ビジネス管理	☐ 減らす ☒ 減らさない
求人情報	☐ 減らす ☒ 減らさない
病院	☐ 減らす ☒ 減らさない
診療所	☐ 減らす ☒ 減らさない
写真編集	☐ 減らす ☒ 減らさない
衣料	☐ 減らす ☒ 減らさない
専門家	☐ 減らす ☒ 減らさない
グラフィック	☐ 減らす ☒ 減らさない
料理	☐ 減らす ☒ 減らさない
一括選択	☒ 減らす ☐ 減らさない

※表示トピックは変更の可能性があります。

プライバシー管理

広告表示に利用するユーザー情報（性別、年齢、属性など）の設定を管理できます。

基本情報

Yahoo! JAPAN IDに登録されている以下の情報が広告表示に利用されます。
※広告表示に利用されている情報が、Yahoo! JAPAN ID登録情報と異なっている場合があります。最新の登録内容を利用するにはログインし直してください。

性別

女性

年齢

30歳～45歳

属性情報

広告表示に利用する属性・ライフイベントのカテゴリを設定できます。オンに設定したカテゴリのデータが広告表示に利用されます。
※「詳細」に表示されている内容は、Yahoo! JAPANのサービスの利用状況などから推測された情報であり、実際の内容とは異なる場合があります。

配偶者の有無

☒ あり

詳細へ

子どもの有無

☒ あり

詳細へ

個人年収

☒ 1,000万円以上1,500万円未満

詳細へ

最終学歴

☒ 大学、専門学校卒

詳細へ

職業

☒ 会社員（契約社員、派遣社員）

詳細へ

行動履歴

広告表示に利用する行動履歴を設定できます。オンに設定した行動履歴のデータが広告表示に利用されます。

検索

☒

位置情報

☒

※1：検索履歴や購買履歴のような、単体で特定のどなたの情報であるかは識別できないものの「誰かの情報ではある」という程度の識別性を有している情報を利用しています。

※2：これまでは「広告の最適化設定」の名称で提供していましたが、「アドパーソナライズセンター」の提供開始に伴い「行動ターゲティング広告の設定」に名称が変更されます。

※3：Yahoo! JAPAN IDでログインしていないユーザーは、これまで通り「行動ターゲティング広告の設定」で広告配信に利用するデータの設定を行う必要があります。

※4：アンケート実施期間：2023年2月27日～2月28日、対象：18～69歳の男女3,095人、アンケート実施方法：インターネットリサーチ